



# ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2014年(平成26年)8月25日号 No.1636

## 目次

■ <b>航空機産業に見るロシアと欧米の相互依存</b> ..... 渡邊 光太郎 1	
<b>一 経済制裁の応酬はどこに行き着くのか</b>	
■ <b>キーパーソン</b> ..... 10	
カザフスタンで政府組織の大掛かりな改編 / 10	
■ <b>モスクワほっとニュース</b> ..... 13	
大使館公認のモルドバ料理レストラン / 13	
■ <b>統計速報</b> ..... 14	
2014年1～6月のロシア経済と鉱工業生産 / 14	
2014年1～7月のロシアのブランド別乗用車販売台数 / 18	
■ 『ロシアNIS調査月報』2014年9-10月号のご紹介 ..... 19	
■ <b>トピックス</b> ..... 20	
三菱商事がトルクメン肥料プラントを共同受注 / 20	
茂木経済産業大臣がウクライナ他に出張 / 20	
日本政府、対ロシア追加制裁を発動 / 20	

## 航空機産業に見るロシアと欧米の相互依存 一 経済制裁の応酬はどこに行き着くのか

ロシアNIS経済研究所 研究員  
渡邊 光太郎

### はじめに

ウクライナ上空でのマレーシア航空機撃墜後、対ロシア制裁強化の影響でアエロフロート航空傘下の航空会社ドブロリョート航空が運行不能になるなど、目に見える影響が出た。経済制裁はロシア経済に打撃を与えるだけでなく、自ら市場を放棄するということの意味するので、制裁を科した国の経済への悪影響もある。更にロシアが制裁に対する報復に出た場合、報復による被害も予想される。本稿では、より破壊力のある制裁がされるようになった場合、双方にどのような悪影響が出るかについて、“たられれば”の話しであるが、具体例で予想してみることにする。具体例としては、ロシア製部材の供給ストップになった場合に影響が出る分野であり、利用する技術や市場でのプレーヤーの重複から、制裁対象になりやすい軍事分野との距離が近いとされる旅客機製造分野を検討してみたい。

### ドブロリョートの運航停止

8月3日にアエロフロート航空は、子会社のドブロリョート航空が4日以降の運航ができなくなると発